日立加湿器保証書 出張修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。
お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、お買い上げの販売店に修理をご依頼の上、本書をご提示ください。

形名	FV-264D	※お買い上げ日 平成　年　月　日	保証期間 本体：1年
※お客様	ご住所 〒		
	ご芳名		様
※販売店名	住所		
	店名	電話	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1．保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 (ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
 (ニ)業務用に使用されて生じた故障または損傷。
 (ホ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
 (ヘ)本書のご提示がない場合。
 (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 (チ)消耗部品（加湿フィルター）の交換。
2．離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表をご覧のうえ、お近くの窓口にご相談ください。
5．本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6．本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別紙の日立家電品ご相談窓口一覧表の窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋2-15-12 電話(03)3502－2111

NH212049-01 9807(明)

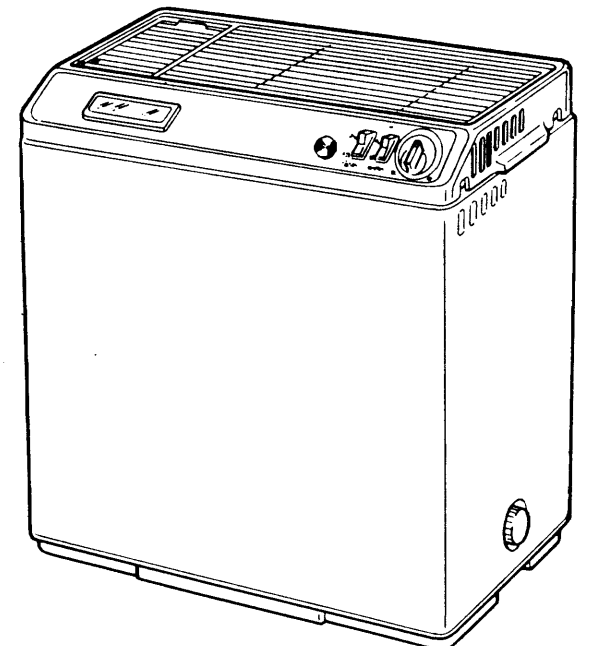
取扱説明書 （保証書付）

HITACHI

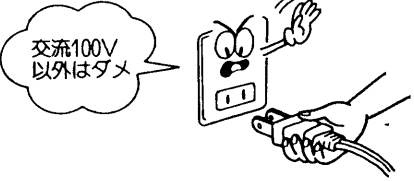
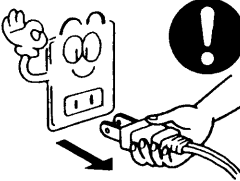
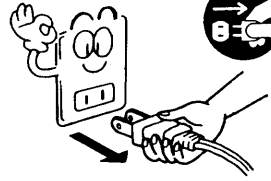
保証書はこの取扱説明書の裏表紙についております。

日立加湿器《気化式》

FV-264D形

このたびは日立加湿器をお買い求めいただき，まことにありがとうございました。
●この取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
●お読みになった後は，ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

気化式

●この加湿器は水でぬらしたフィルターに風を通して蒸発させる構造です。室内の温度及び湿度によって加湿量が変わります。温度が高いほど，また湿度が低いほど加湿量が多くなってきます。

目　次

安全のため必ずお守りください

この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示を行っています。
その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	意味
⚠警告	この表示は、誤った取扱をすると、使用者が死亡・重傷などの可能性が想定される内容を表示しています。
⚠注意	この表示は、誤った取扱をすると、使用者が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を表示しています。

絵表示の例	
⃠	禁止の行為を表わす
❗	強制の行為を表わす

⚠警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしないでください。

●ショート・感電の恐れがあります。

吹出口をふさいだり、中に異物（ピンや針金などの金属物、硬貨など）を入れないでください。

●故障の原因になったり、感電や異常動作してけがをすることがあります。

定格15A以上のコンセントを単独で使ってください。

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●感電やけがをすることがあります。

また、ぬれた手で抜き差ししないでください。

⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントへの差込みがゆるいときは使用しないでください。

●感電・ショート・発火の原因になります。

水槽の水は毎日新しい水道水と入れかえ、また、水槽は週１～２回掃除し、いつも清潔に保ってください。

●汚れや水あかにより、カビや雑菌が繁殖し、悪臭がする場合があります。
まれに体質によっては敏感に反応し、健康によくないことがあります。この場合は医師に相談してください。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、また重いものをのせたり、挟み込んだりしないでください。

●火災・感電の原因となります。

交流100V以外では使用しないでください。

●火災・感電の原因となります。

⚠注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。

●感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

⚠注意

この加湿器は室内(居住空間)の加湿専用です。これ以外の目的では使用しないでください。

●特に業務用や温室での使用、野菜や植物の乾燥防止などで湿度の高いところでの使用は、感電、故障、火災などの原因になります。

本体が傾いたり、がたつくような所には置かないでください。

●床面をぬらしたり、故障の原因になります。

暖房器の近くには置かないでください。

●故障や変形の原因になります。

水のかわりに薬品、汚水、40℃以上の湯などを入れないでください。

●故障や変形の原因になります。

本体の上に乗ったり、腰かけたりしないでください。

●故障や変形の原因になります。

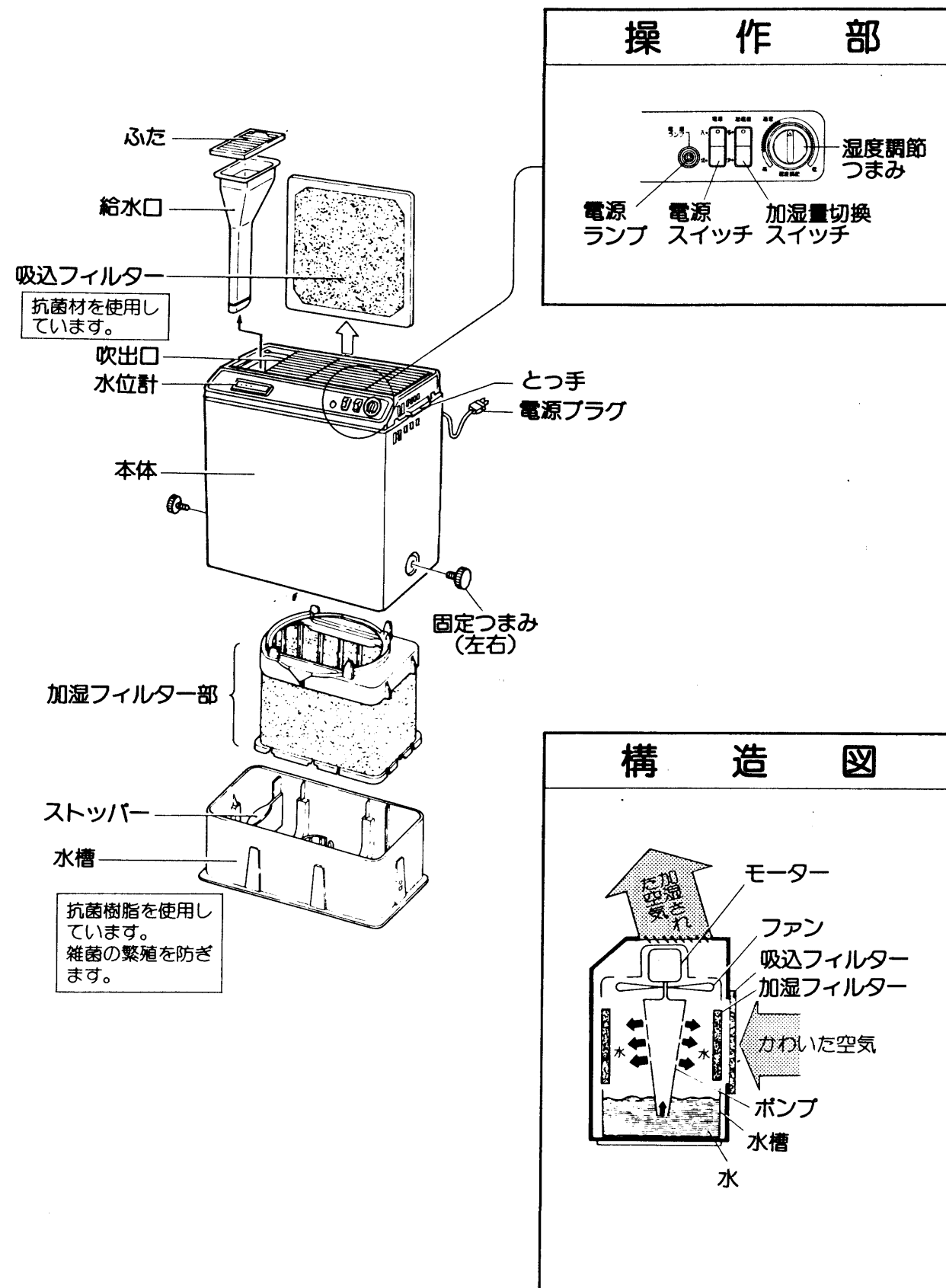
各部の名称

操作部

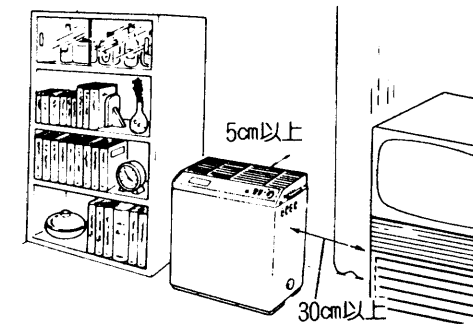
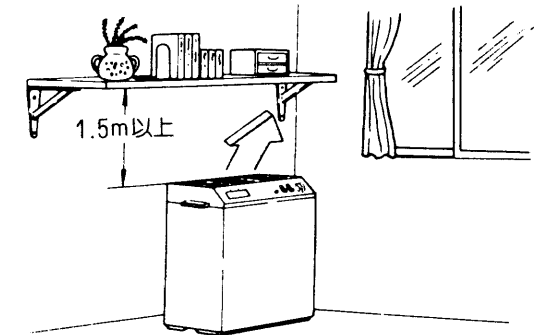
湿度調節つまみ
電源ランプ
電源スイッチ
加湿量切換スイッチ

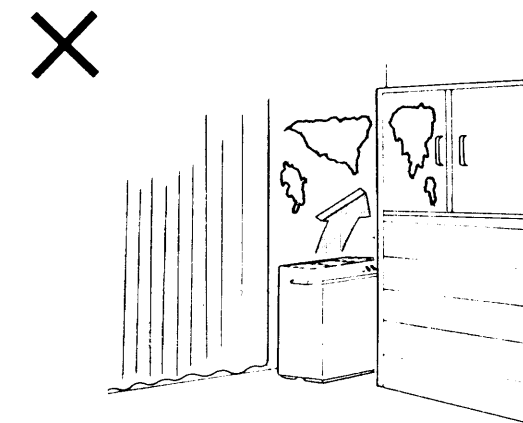
ふた
給水口
吸込フィルター
抗菌材を使用しています。
吹出口
水位計
とっ手
電源プラグ
本体
固定つまみ（左右）
加湿フィルター部
ストッパー
水槽
抗菌樹脂を使用しています。
雑菌の繁殖を防ぎます。

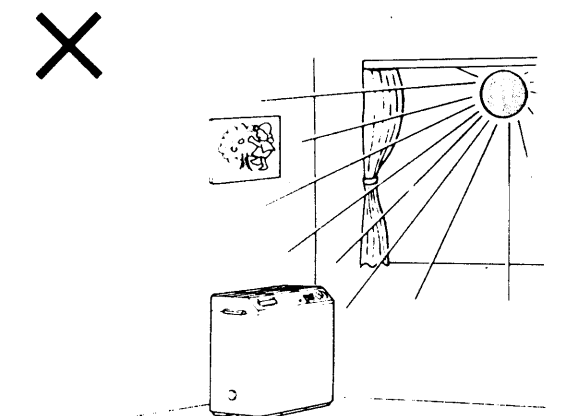
構造図

加湿された空気
モーター
ファン
吸込フィルター
加湿フィルター
かわいた空気
ポンプ
水槽
水

置き場所について

裏面は，壁から5cm以上，右側面は30cm以上離して置いてください。またカーテンなどが裏面をふさがないようにしてください。

＊右側面には，室内の湿度を感知する装置があり，この部分をふさがれますと，湿度調節器が正しく動作しないことがあります。

室内の空気がよく循環する場所に置いてください。

加湿された風を壁や家具に直接あてないでください。

＊汚れや，しみの原因となります。

直射日光のあたる場所には，置かないでください。

＊変色変形の原因となります。

床面と水槽の底面との間は，すき間を確保してください。

ジュータン・カーペット等が，水槽の底面に直接触れますと，水槽と雰囲気の温度差によって生じた水分により，ぬれることがあります。
ジュータン・カーペット等の上に設置する場合は，板などを敷いてすき間を確保してください。

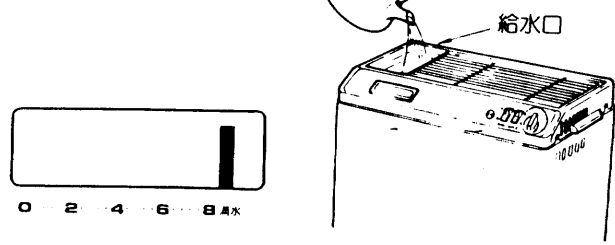
凍結のおそれがある場所には設置しないでください。

＊故障の原因となります。

- 凍結のおそれがあるときは，本体をはずし，水槽内の水を捨ててください。
- 万一凍結したときは，室内で自然に溶かしてからご使用ください。熱湯や火で溶かしますとプラスチック部品が，変形破損することがあります。

使いかた

1 給水

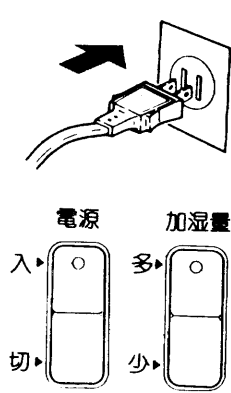
① ふたをはずし給水口から静かに水を「満水」まで入れます。

② 給水した後，ふたをのせます。

＊水は，常温の飲用水を用いてください。
＊給水口以外の所から水を入れないでください。
＊「満水」以上に水を入れますと，水が水槽よりあふれ，床をぬらします。
（「満水」まで約9ℓ入ります）
＊水槽に水が入ったままでの持ちはこびは静かに行ってください。
＊水槽内に水を入れたままで一週間以上放置しないでください。においがでることがあります。

2 電源ONと加湿量切換

① 電源プラグをコンセントに差し込みます。

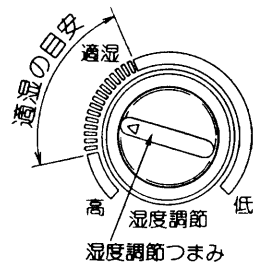
② 電源スイッチを「入」にします。
電源ランプが点灯し，吹出口から風が出ることを確認します。

③ 加湿量切換スイッチを「多」「少」のいずれかに合わせます。

「多」 ———→早く湿度を上げたいとき

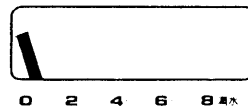
「少」 ———→湿度が比較的高いとき
おやすみ時など音が気になるとき

＊お買い求め当初，または新しい加湿フィルターに交換されたとき，加湿された風がにおうことがあります。
これは加湿フィルターのにおいで，しだいに少なくなります。
＊設定湿度よりお部屋の湿度が高いときは、電源スイッチを「入」にしても、電源ランプは点灯しますが風は出ません。
（湿度が下がれば自動的に風が出ます。）

3 湿度設定

湿度調節つまみを回して希望の位置に設定してください。
湿度調節つまみを左に回すほど設定湿度は高くなります。
●通常は右図の「適湿の目安」の範囲でお使いください。
●「高」の位置で長時間運転しますと湿度が上がりすぎることがありますので，ご注意ください。

＊加湿器をお部屋のすみ，出入口など風のあたる場所，あるいは暖房器の近くに置かれた場合には感知する湿度が変わることがあります。
このようなときは，湿度調節つまみの位置を「高」または「低」の方向に動かしてください。

4 再給水

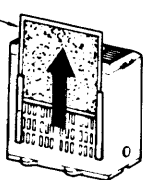
●水位計の指針が「0」になったら給水します。

＊水位計の指針が「0」を示しても水槽には約2ℓの水が残っています。

お手入れのしかた

●必ず電源スイッチを切り，電源プラグをコンセントから抜いてください。
●説明した以外の部分は，分解しないでください。性能が低下したり感電のおそれがあります。

1 吸込フィルターの掃除

週に1回程度掃除してください。室内の空気を吸込みますので，吸込フィルターは，目づまりし，風の出が悪くなります。

① 後側にある吸込フィルターを引き上げて，はずします。
② 掃除機などを用いて，ほこり，ごみを吸い取ります。
③ 特に汚れがひどい場合には，中性洗剤をうすめた液，または水で洗い日陰で乾かします。

2 外装の掃除

水または中性洗剤を含ませた布でふいてください。

＊みがき粉は傷がつきますので使用しないでください。
＊ガソリン，シンナーなど揮発成分を有する液を使用しないでください。変形変色することがあります。
＊化学ぞうきんをご使用の際は，その注意書にしたがってください。

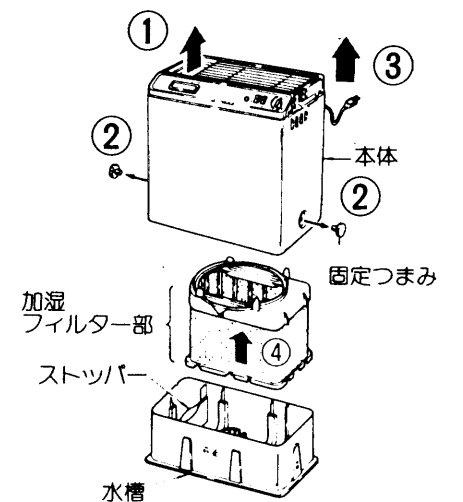
3 内部の掃除

水槽，ポンプ，加湿フィルターなどは水あかやごみで汚れます。月に2～3回掃除してください。
＊浴室など床がぬれてもよい場所で行ってください。ポンプや加湿フィルターから水がしたたり落ちることがあります。

A 水槽

① ふたと給水口をはずします。
② 側面にある2個の固定つまみをはずします。
③ とっ手を持ってまっすぐ上に持ち上げます。
（右図ご参照）

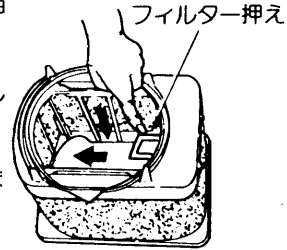
＊ポンプ内に残っている水が周囲をぬらすことがありますので，よく水をきってから置いてください。

④ 加湿フィルター部をはずします。
⑤ 水槽，ストッパーを中性洗剤でうすめた液または水で洗います。

お手入れのしかた

B 加湿フィルター部

① フィルター押えを右図のように押し付け，内側に倒します。

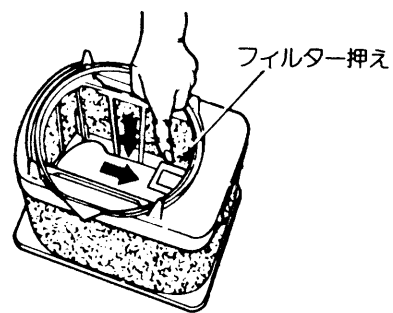
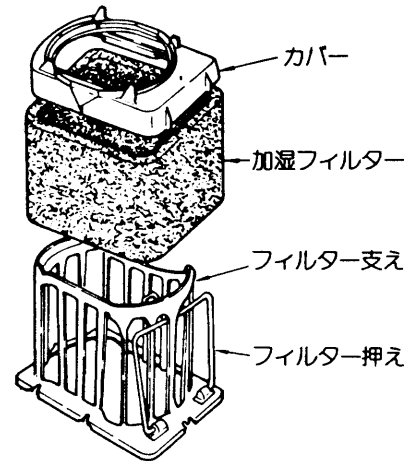
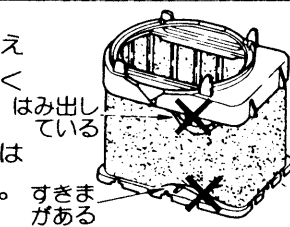
② カバー，加湿フィルターをフィルター支えから取りはずします。

③ 加湿フィルターは水またはぬるま湯で押し洗いします。

＊フィルターは破れやすいので洗たく機で洗ったり，ブラシなどでこすることは，おやめください。
＊破れたり，ボロボロになった加湿フィルターは使用しないでください。水が飛び散って周囲をぬらします。

カバー
加湿フィルター
フィルター支え
フィルター押え

④ カバー・フィルター支えなどは，中性洗剤をうすめた液，または水で洗います。

⑤ 組立てるときは，フィルター押えを倒したままフィルター支えに加湿フィルター，カバーを取り付けたのち，フィルター押えを押し付け，外側に倒します。右図ご参照

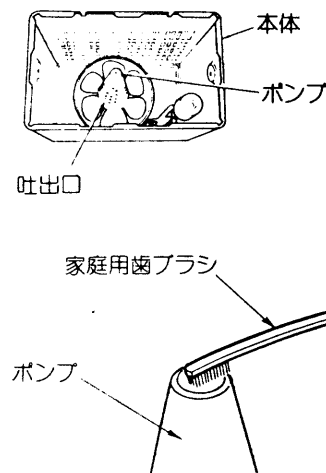
＊加湿フィルターはフィルター支えの下端部までしっかり取り付けてください。
またカバーから加湿フィルターがはみ出さないよう組込んでください。

＊加湿フィルターの寿命は，1～2シーズンです。汚れや老化がひどいときは，新しいフィルター（部品No.FV-257D010)をお買い求めいただいた販売店から購入し，交換してください。

C ポンプ

① 本体をさかさまにします。

② ポンプ先端の穴を家庭用の歯ブラシなどで掃除します。

③ ポンプ表面の汚れや吐出口のつまりは，家庭用の歯ブラシ，たわしなどで掃除してください。

＊ポンプは絶対にはずさないでください。
振動や音が発生したり故障の原因となります。
＊掃除の際に生じた水あかやゴミなどは取り除きます。
＊水をつかわずにこすり落してください。
＊モーターやスイッチ類の入っている箱部に水をかけないでください。
水がかかった場合は，お買い求めの販売店にご相談ください。

●お手入れがおわりましたら，元の通り組立てます。組立は分解の逆です。
部品をなくしたり，入れ忘れのないよう注意してください。

おしまいになるとき

① 「お手入れのしかた」により，各部をきれいに掃除したのち，日陰でじゅうぶん乾燥します。

② もとの包装箱に入れるか，ビニール袋をかぶせて湿気の少ないところで保管します。

故障かな？と思ったら

次のような症状のときは異常ではありません。下表を参考にしてもう一度確認してください。

症　状	点検するところ	直しかた
風が出ない 電源ランプが点灯していない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか	電源プラグを確実にコンセントに差し込む
風の出が少ない	吸込みフィルターが，ほこり，ごみでつまっていませんか	「お手入れのしかた」1を参照して，掃除する
	加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか	「お手入れのしかた」3－B－③を参照して、洗浄する
加湿量が少ない，または加湿しない	ポンプの吸込口、吐出口がつまっていませんか	「お手入れのしかた」3－Cを参照して、洗浄する
水が飛び出す	加湿フィルターが確実に取付けられていますか	「お手入れのしかた」3－Bを参照して，確実に取付ける
	加湿フィルターが破れたり，ボロボロになっていませんか	新しい加湿フィルターと交換する
においが出る	加湿フィルターに水あかやごみが付着していませんか	「お手入れのしかた」3－B－③を参照して，洗浄する
	水槽内に古い水や腐敗物が混入していませんか	水槽を洗い，新しい水と入れ替える

仕　様

形　　式	FV-264D
定格電圧	単相100V 50－60Hz共用
消費電力	25W(加湿量「多」のとき)
最大加湿量	600mℓ/時(室温21℃　湿度30%　満水時、加湿量「多」のとき)
適用床面積	木造和室：17㎡(10畳)，プレハブ洋室：27㎡(17畳)
水槽容量	約9ℓ
連続加湿時間	約12時間
外形寸法	(幅)450㎜×(奥行)270㎜×(高さ)485㎜
質量(重量)	7.8kg

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

■保証書（この商品は保証書付きです）

保証書は，必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ，販売店から受けとっていただき，内容をよくお読みのあと大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げの日から１年です。

■修理を依頼されるときは 出張修理

「故障かな？と思ったら」の項目を調べていただき，なお異常のあるときは，使用を中止し，お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

ご連絡していただきたい内容

品名・形式名	日立加湿器 FV-264D
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
住　　所	付近の目印等も合わせて
電話番号	
お名前	
訪問ご希望日	

●保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って，販売店が修理させていただきます。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には，ご希望により修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの加湿器の補修用性能部品を製造打切後最低５年間保有しています。

●補修用性能部品とは，その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料＋部品代＋出張料です。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費・技術教育費・測定機器等設備・一般管理費等が含まれています。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合もあります。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は，お買い上げの販売店または最寄りの「ご相談窓口」(別添)にお問い合わせください。

■転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は，前もって販売店にご相談ください。

ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

MEMO

愛情点検

長年ご使用の加湿器の点検を！

●加湿器の保修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後５年です。

ご使用の際このようなことはありませんか？	●水漏れする。 ●本体が異常に熱くなる。 ●運転中異常な音がする。 ●その他の異常・故障がある。	▶	お願い	故障や事故防止のため、スイッチを切りコンセントから電源プラグを抜き販売店にご連絡ください。点検・修理についての費用など詳しいことは販売店にご相談ください。

株式会社 日立ホームテック　株式会社 日立製作所

〒105-8430 東京都港区西新橋２－15－12　電話 (03)3502－2111